

■ 市長から市民のみなさんへ

市長 白井 博文



■ 広報「さんようおのだ」は大切な情報紙です

毎月1日号と15日号の2回お届けしている市の広報紙は、市民のみなさんに市政の大切なお知らせをするための情報紙です。何かと制度が複雑になったり改正されたりするなかで、広報紙には市民の生活に直結する正しい情報を提供し、サービスの利用に漏れが生じないように、また、市民のみなさんに市の現状を正しく知っていただくため是非これだけはと、たくさんの情報の中から担当職員が選び抜いたものを載せています。

最近では、情報の伝達手段がとかくインターネットのホームページに偏り勝ちですが、パソコンの苦手な高齢者も多い実情を考慮して、大切な情報は必ず広報紙に載せるよう職員を指導しています。

どうか、毎号、お手元に届く都度、パラパラッとでも結構ですから、目を通してくださるよう期待しています。

■ 被災者向け住宅リフォーム制度を作ります

この度の水害で床上浸水以上の被害を受けた住宅向けに、住宅リフォーム制度を拡充し、改修・解体工事を対象に3～10万円を補助します（11月30日締切）。り災証明書をお持ちでしたら着工済みの工事であっても助成の対象になります。どうぞご利用ください。また、一般住宅向けの住宅リフォーム制度は、12月1日

から実施する予定です。

■ JR 美祢線の復旧について

7月15日の厚狭川の洪水により、湯ノ峠駅と厚保駅間の63メートルの鉄橋が橋脚ごと流されるなど、美祢線も大きな被害を受けました。現在運休（バスの代行）が続いていて、JRによると復旧には1年以上かかるそうです。JRは沿線の地元の意向に強い関心を持っていると伝えられています。それは、大変な費用と時間をかけ何とか復旧に漕ぎ着けたとして、地元のみなさんに本当に喜んでもらえるのか、はたして十分に利用してもらえるのかということだと思います。山陽小野田市では早速、早期復旧の要望と併せて利用促進に向け、議会はもとより企業や市民のみなさんの意向の取りまとめに着手しました。

ぜひみなさんのご意見をお寄せください。



▲美祢線ワンマン車両

対話の日

9月30日(木) 19:00～
南竜王町自治会館